5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行コザ代理店（沖縄銀行コザ支店））。ただし、銀行等の保証（取扱官庁　沖縄防衛局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行った場合は、入札保証金を免除する。
⑶　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、提出場所及び提出方法
ア　提出期間　令和４年２月２日から令和４年２月21日までの行政機関の休日を除く毎日、午前９時から午後５時まで（正午から午後１時までの間を除く。）。
イ　提出場所　上記４⑴に同じ。
ウ　提出方法　書類の提出は、持参又は郵送等により行うものとする。
⑷　契約保証金　免除。ただし、落札者は、公共工事履行保証証券による保証（瑕疵担保特約（２年間）を付したものに限る。）を付するものとする。この場合の保証金額は、請負代金の10分の３以上とする。
⑸　見積等の提出期限までに見積等が提出されない場合は、入札心得書第８条第１項第３号の規定に該当するものとし、その者のした入札を無効とする。
⑹　提出された見積の金額と入札時に提出された工事費内訳明細書の金額との間に著しい乖離が認められ、開札後に再度ヒアリングを実施し、その妥当性が確認できない場合は、入札心得書第８条第１項第３号の規定に該当するものとし、その者の行った入札を無効とすることがある。
⑺　入札の無効　次に掲げる入札は無効とする。
ア　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
イ　申請書又は技術資料に虚偽の記載をした者のした入札
ウ　入札に関する条件に違反した入札
⑻　配置予定の監理技術者等の確認　落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定の監理技術者等の変更を認めない。
⑼　落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。
⑽　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。
⑾　入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
⑿　低入札価格調査を受けた者との契約については、前払金の割合を請負代金額の10分の２以内とする。
⒀　契約書作成の要否　要
⒁　手続きにおける交渉の有無　無
⒂　技術提案の可否及び評価については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⒃　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出する。ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては標準案により入札に参加ができる。また、標準案に基づいて施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載した書面を提出する。
⒄　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⒅　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵から⑷までに掲げる事項を満たしていない者も特定建設工事共同企業体の構成員となり又は単体として上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時点において、上記２⑵から⑷までに掲げる事項を満たし、かつ、特定建設工事共同企業体又は単体として競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒆　予定価格に対して、著しく低い価格又は高い価格で応札した場合は、当局の行う調査に協力を求める場合がある。
⒇　一般競争参加資格確認通知書により競争参加資格があると認めた者が応札しなかった場合は、当局の行う調査に協力を求める場合がある。
(21)　詳細は、入札説明書による。
(22)　本工事を良好な施工をもって完成した場合には、じ後の総合評価落札方式において加点評価する。

6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Isao Ono, Director General, Okinawa Defense Bureau, MOD
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Additional Construction of New Housing at Ishigaki Island 2021 Supplementary budget (Part 2)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : January 14, 2022, 12 : 00 noon
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : February 21, 2022, 12 : 00 noon
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, General Affairs Department, Okinawa Defense Bureau, MOD 290―9 Aza-Kadena, Kadena-cho, Nakagamigun, Okinawa 904―0295 TEL 098―921―8131 (Ext. 160) FAX 098―921―8167

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和３年12月24日
国立研究開発法人情報通信研究機構
契約担当理事　井上　知義
◎調達機関番号　816　◎所在地番号　13
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　北陸StarBED技術センター発電機設備増設工事
⑶　工事場所　石川県能美市旭台２―12―５
⑷　工事内容　ディーゼル発電装置の設置
⑸　工期　令和５年２月28日
⑹　使用する主要な資機材　別途設計図書等による。なお、関連する設備工事は別途発注される予定である。
⑺　本工事は、電子入札システムで行う対象調達案件であるため、原則電子入札システムにより入札に参加すること。なお、電子入札システムによりがたい者は、紙入札参加承認申請書を提出すること。
⑻　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
2　競争参加資格
⑴　情報通信研究機構契約事務細則第３条及び第４条の規定に該当しない者であること。
⑵　国立研究開発法人情報通信研究機構の令和３・４年度一般競争（指名競争）参加資格において、「電気工事」の「Ａ等級」に認定されている者であること。又は国土交通省大臣官房官庁営繕部、国土交通省大臣官房会計課、国土交通省各地方整備局の令和３・４年度一般競争（指名競争）参加資格を有し、「電気設備工事」若しくは「電気工事業」の認定を受けており、経営規模等評価結果通知書／総合評定値通知書の「電気」の総合評定（Ｐ）値が870以上である者。
⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続き開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格を有する者であること。
⑷　平成23年度以降に元請けとして完成・引渡しが完了した下記①の要件を満たす工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合に限る）。
①　ディーゼル発電装置（500ｋVA以上）の設置を含む電気設備工事であること。
⑸　現場代理人を常駐で配置できること。他の現場代理人との兼務は認めない。